

H-25-4-18

## 瀬戸内 クロウサギの森への寄付

# わがじゆ フラッシュ

組みが順調に進んでいる。17日までの約1ヵ月間で約1300万円が集まり、同協会は「想像よりも早いペース。奄美大島に対する関心は高い」と期待を寄せる。

(永山一樹)

画面に分けられた森をそれに値段が決められている。寄付した企業や個人は区画に名前を付け、案内板を表示でいる。うち1区画は「みんなの森」と名付け、1口千円から寄付を受けている。

17

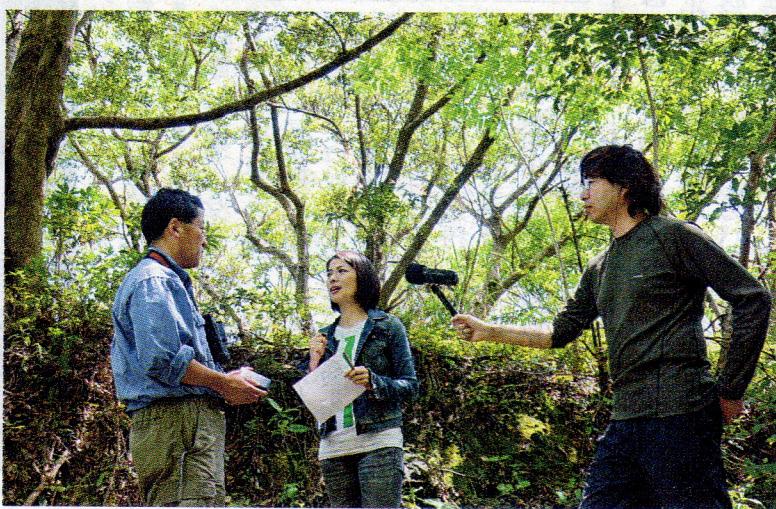
**企業、個人から  
1300万円**

絶滅危惧種に指定されている国の天然記念物「アマミノクロウサギ」の生息地を守ろうと、1月に瀬戸内町の民有森約100㌶を買い取った環境保護団体の日本ナショナル・トラスト協会(東京)が、企業や個人から出資額や管理費に相当する計2千万円の寄付を全国から募る取り組みが順調に進んでいる。17日までの約1ヶ月間で約1300万円が集まり、同協会は「想像よりも早いペース。奄美大島に対する関心は高い」と期待を寄せる。

# 環境団体 地元振興策も模索



日本ナショナル・トラスト協会が買収した土地でラジオ番組を収録する純名里沙さん（中央）と関健志事務局長（左）＝瀬戸内町古添



もすばらしい島。今度  
は是非プライベートで  
訪れたい」と感激した  
様子だった。収録番組  
は5月6日午後6時か  
ら2時間、関東方面で  
放送される予定。

い」と森の活用にも意欲を見せる。エコツノマーケティングなどを想定しているが、具体的な計画は立っていないという。「出資企業の関係者にも現地に来てもらい、これまでにはなかつた新しいアイデアを出してほしい」と話す。

8日には、FMラジオ局J-WAVE(東京)の番組制作で女優の純名里沙さんが森を訪れ、鳥の鳴き声が響き渡る中で収録した。純名さんは「自然も人もすばらしい島。今度は是非プライベートで訪れたい」と感激した様子だった。収録番組は5月6日午後6時から2時間、関東方面で放送される予定。

日本ナショナル・トルリスト協会=03(5979)8031。